



2024-2025 年度  
4月号  
NO. 425

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター内 TEL03-3615-5565

強調月間

**Week 4 Waste  
R B M**

国際会長：シャヴァンスカーン(インド) 主題「より良い世界のために、共に」  
アジア太平洋地域会長：ジョウン・ウオン(香港) 主題「大きなインパクトを起こそう」  
東日本区理事：山田公平(宇都宮) 主題「ワイズの方向性を見極める」  
関東東部部長：山本剛史郎(川越) 主題「我々は微力かもしれないが、無力ではない！」  
東京ひがしクラブ会長：鮎澤正和 主題「マンネリを楽しんで一歩前へ！」

## 4月合同例会 (江東・グリーン・ひがし)

と き 2025年4月17日(木)  
19:00~21:00  
と ころ 東陽町センターYMCA ホール

★プログラム 司会：小松重雄(江東)  
開会点鐘 ひがし会長 鮎澤正和  
ワイズソング/ワイズの信条  
開会挨拶 江東クラブ会長 相川達男  
ゲスト紹介 相川達男  
江東クラブ入会式  
入会者：佐藤アドリエンさん・小松康弘さん  
食前の感謝/食 事  
ゲストスピーチ  
「これからのYMCAとワイズメンズクラブ」  
星野太郎氏(東京YMCA 総主事)  
今月の誕生日・結婚記念日  
スマイル  
各種報告  
閉会点鐘 グリーン会長 樋口順英

## 3月例会報告

須田哲史

3月の例会では、「社会的養護のもとで生活する子どもを地域で支えるために」をテーマに、江東児童相談所フォスタリング機関の二葉乳児院の先生方をお招きし、里親制度を中心に講演いただきました。講演では、まず社会的養護と公的養育の定義、東京都の現状について説明がありました。社会的養護とは、保護者がいない、または養育が困難な子どもを公的に育てる仕組みであり、施設養護と里親養護があります。子どもたちが社会的養護に至るまでの過程や組織体制について、具体的なデータを用いて解説いただきました。次に、里親制度についての詳細な説明がありました。里親家庭での生活に関する話もあり、参加者は理解を深めました。東京都のデータや現場の先生方の話からは、平成29年の新社会的養育ビジョン以降、制度や予算は前進しているものの、里親制度や子どもたちの環境に対する理解不足から、人権に関わる課題が依然として残ることが報告されました。特に、映画やドラマの影響による偏見が、子どもたち自身に向けられている現状には、強い憤りを感じます。複数の喪失体験や不適切な養育環境という課題があるにも関わらず、子どもたちへの偏見が助長されている現状は看過できません。講師の方からは、地域で子どもたちを支えるために、里親家庭への理解、情報収集、そして社会的養護や里親家庭との関わり方が重要であるとのお話がありました。今回の例会は、社会的養護の現状を深く理解し、地域で子どもたちを支えるために何ができるかを考える貴重な機会となりました。

## 🛐 今月の聖句 🛐

『従って、もう互いに裁き合わないようにしよう。むしろ、つまずきとなるものや、妨げとなるものを、兄弟の前に置かないように決心しなさい。』

— ローマの信徒への手紙 14章 13節—

## 3月例会

出席者 10名 ビジター 名  
ひがし出席数 8名 ゲスト 2名  
在籍数 14名  
(広義会員2名)

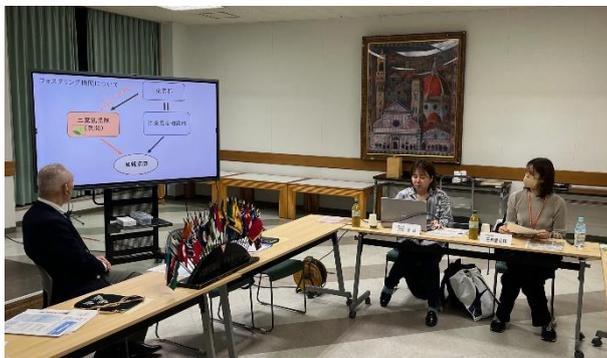
ひがし会員出席率 67%

## スマイル

2024-2025 年度  
3月 6,500円  
累計 51,000円

## 2024-2025 年度役員

会 長 鮎澤正和  
副会長 金丸満雄  
書 記 金丸満雄  
会 計 野本多美子  
担当主事 沖 利柯



3月例会講師：狩野さん、石部さん



## 第29回ピースウォーク

小春日和の3月9日(日)、午前9時集合場所の東陽公園に、事前申込と当日申込者合せ22名の人が集まった。今回のコースは、ご高齢の参加者に配慮し短いコース設定で行った。江東区役所に移動して「平和ブロンズ像」の前で集合写真を撮りスタートした。最初の慰霊碑は、親が子を抱き微笑みかけている深川親子地蔵尊、砂村新田六地蔵尊、江東区内から大陸や南方に徴用され戦死した、多くの軍馬の霊を弔い平和祈願の馬頭観音等の慰霊碑を巡り、続いて大空襲の文献・物品等が展示されている戦災センターの見学を行った。今回は例年の趣を異にして、最後に横十間川親水公園にて「江東和船の会」が行っている、和船の乗船体験をすることにした。三艘の和船に分かれて乗船し、温かい日差しの中魯のきしむ音を聞きながら、船頭の話聞きながら約20分の乗船を楽しんだ。

ひがしクラブのCS事業とするピースウォークは、地道な活動であるが戦争の悲惨さを伝え続けてきた。しかし、毎年参加する方々は高齢となり、歩行も困難等で参加者が減っているのが現状。来年は30回記念となることをアピールし、皆さんの健康を願い元気にお会いする事を誓って解散した。



### ▼総主事就退任式

3月29日(土)日本キリスト教団霊南坂教会にて、菅谷淳氏が退任、星野太郎氏が就任する「東京 YMCA 総主事就退任式」が行われました。全国より125名が参加し、古賀博牧師の司式による式の後、飯靖子氏のオルガンと東京 YMCA 高等学院トーンチャイム部の演奏が行われました。

### ▼ミャンマー地震緊急支援募金スタート

3月28日に発生した地震により、ミャンマー国内各地において甚大な被害が発生しています。ミャンマーYMCAはミャンマー・スカウト協会と協力し、被災者の方々への緊急支援活動を開始しました。現地ミャンマーYMCAからの緊急支援要請にこたえるため、日本のYMCAでは緊急支援募金を実施します。募金は、アジア太平洋同盟を通じて、マングレー、ネピドー等のミャンマーYMCAが行う支援活動の為に用いられます。皆様のご協力をお願いいたします。(募金期間5月31日まで)

### ▼フードパントリー

3月29日(土)通算16回目となる食材無料配布「フードパントリー」を開催しました。江東区内のひとり親、生活にお困りの方20家庭43名の方に配布を完了することが出来ました。年度末で食材の集まりが懸念されておりましたが、皆様からの暖かいお支えにより支障なくお配りすることが出来ました。次回は7月下旬に予定しております。どうぞよろしくお願い致します。

### ▼多文化共生スペース▽(さんかく)仮事務所設置

東京 YMCA 南センター(経堂)の閉館に伴い、南センターで行っていた▽の事務機能が、新拠点決定まで東陽町コミュニティーセンターにおかれます。開館時間は火曜日から金曜日午後1時~午後6時ですが、スタッフはその前後在席しております。江尻明子、鈴木俊明、鬼塚優さんの3名です。事務所に来られた際はよろしくをお願いいたします。コミュニティーセンターは昨年度と変わらず、湯原有紀、三輪梨紗さん、そして沖 利柯です。

今年度もどうぞよろしくお願い致します。



### ★今月の誕生日

高野たづ子様(2日)

### ★今月の結婚記念日

沖 利柯・明夫妻(29日)

高野真治・たづ子夫妻(27日)

